

# ・移住交流支援センターだより・

NPO  
グリーンバレーの  
伊藤・吉田が  
お届けします。



お問い合わせ  
☎676-1177  
IP: 2028

## 環境センターを見学しました

神山町環境センターの見学会について報告します。神山に引越して1〜2年の方を中心に、12名の参加者が集まりました。ゴミの収集、運搬の流れについて説明を受け、種類ごとにどうリサイクル、最終処分されているのかを学びました。私たちが出したゴミを、環境センターの方たちが実際に分別処理している様子も見学でき、各家庭できちんと分別してゴミを捨てる大切さを、再認識することができました。

## ー空き家から出るモノを再利用ー 「モノストック」オープンデー

1/29(日) 9時〜12時  
2/28(火) 9時〜12時  
神領青井夫・旧国道沿い

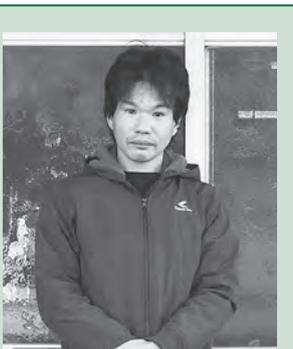


## 今月のインタビュー

すみはじめ住宅「寄井の家」を利用して移住した、プログラマーの原田さんを紹介します。

### 〈移住前の暮らしと仕事〉

神山に引越す前は、東京で2年ほど暮らしていました。上京する前にデザイナーの相方と2人で、徳島で会社を立ち上げたのですが、会社の運転資金を工面する必要が出てきたので、出稼ぎするために東京に行きました。ITエンジニアが集まるシェアハウスに住みながら、週4日は東京の企業の仕事を業務委託でこなし、週2日は自分の会社の仕事をしていました。業務委託で稼いだお金は、



原田 伸也 徳島市出身  
下分西稻原在住

ほとんど会社の経費、融資の返済に充てるような苦しい生活でした。

葛藤のすえ、起業した会社から自分は抜けることになったのですが、業務委託の仕事は神山に移住した今も続けていて、音楽コンテンツを配信するシステム開発に携わっています。

### 〈プログラマーになった経緯〉

大学には進学したのですが、学生生活に馴染めず3年で中退しました。その時に高機能自閉症と診断され、自分が他の人と同じようにできないのなら、独学で身につけられる仕事は何かと考えました。最初は見よう見まねでプログラミングを学んだり、求職者支援訓練のウェブサイト制作講座を受講したりしました。ハローワークで応募したITの求人は全て採用されなかったのですが、後に一緒に会社を起業した相方を友人から紹介してもらって、プログラマーとして仕事を始めることができました。

た。まだ未熟だった自分に仕事のチャンスを与えた相方には、今でも感謝しています。

### 〈神山での暮らし〉

東京の暮らしは刺激的だったのですが、コロナで在宅勤務になったこともあり、環境を変えるため移住を決めました。神山では静かな環境で仕事もできて、疲れにくくなったと感じています。水が美味しいのも気に入っています。私は自動車の免許を持っていないのですが、一念発起して小型二輪の免許を取りました。今はバイクで出かけるのがとにかく楽しいです。



### 〈今後の抱負〉

会社での起業はうまく行かなかったのですが、今は生活も落ち着いたので、また自分で新規サービスの開発に挑戦して、仕事を仕事のひとつに育てていきたいです。

## 新規移住相談件数

10月…5件  
11月…11件

